

職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所	明石市立 鳥羽小学校	研究チーム名
属・職・氏名	職・氏名 主幹教諭 蓮尾 真一	(鳥羽小 校務改善研究会)

研究テーマ分類番号 (16)

(1)研究テーマ	
学校の組織力の向上と協働体制の確立をめざして	
(2)研究経過及び具体的な取組	
4月	職員室の校務用PCの整備、共有フォルダによる情報の共有化 成 果：職員室内のPCがLANでつながっているため、共有フォルダによる仕事の効率化を図ることができた。
5月18日	職員会議等における会議時間の効率化の提案 内 容：火曜日ノー残業デー、ノー会議デーの徹底 成 果： 事前に提案資料を全員に配布し、提案時間を設定することで、会議時間を意識し、提案者の意識を上げることができた。 ノー残業デーの徹底により、集中して執務に取り組み、昨年より毎日1時間帰宅時間が早くなった。
6月22日	明石市小中養護学校の文書分類表による文書管理の徹底化 成 果：文書分類表による管理を徹底することで、文書の取出しが速くなり、担当者が不在の場合でも文書の問い合わせに対応できるようになってきた。
8月	職員室の校務用PCの整備により、一人に一台のPCとなる 成 果：①と合わせ、仕事の効率化が進んだ。
8月25日	業務改善の目的を職員が共通理解をするために、先進校（高砂市立米田西小）の教頭を講師として研修会を実施。 成 果：具体的な取組を聞くことにより、本校での取組む方向が明確になった。
9月	明石市小中養護学校の文書分類表に即した共有フォルダ作成 課 題：4月提案の共有フォルダからの移行が課題となっている。
9月14日	情報管理フォルダを設置し、報告文書のデータの共有と管理 成 果：市教委から届いた書類を漏れなく担当者が処理できるようになってきた。
11月14日	学校ルールブック作成に向けて活動スタート 成 果：業務における基本的なルールを可視化し、再確認する姿勢が出てきた。

